

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 1 部門第 2 区分
【発行日】 令和 7 年 7 月 14 日(2025.7.14)

【公開番号】 特開 2023-143057(P2023-143057A)
【公開日】 令和 5 年 10 月 6 日(2023.10.6)
【年通号数】 公開公報(特許)2023-189
【出願番号】 特願 2022-50248(P2022-50248)
【国際特許分類】
A 6 3 F 7/02(2006.01)
【F I】
A 6 3 F 7/02 3 2 0
A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

10

【手続補正書】
【提出日】 令和 7 年 7 月 4 日(2025.7.4)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】 特許請求の範囲
【補正対象項目名】 全文
【補正方法】 変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

20

第 1 始動条件の成立に基づいて第 1 遊技回動作を実行する第 1 実行手段と、
遊技球の入球が制限される不利状態と遊技球の入球が前記不利状態より容易となる容易
状態とに状態が切り替えられる入球補助手段と対応した始動条件であって、前記第 1 始動
条件とは異なる第 2 始動条件の成立に基づいて第 2 遊技回動作を実行する第 2 実行手段と
と、

を備えた遊技機であって、
本遊技機は、

30

遊技者にとって有利な有利遊技状態の後に実行され得る所定遊技状態における前記第 2
遊技回動作に対応した計数を可能な第 1 計数手段に所定数値情報を設定する所定数値情報
設定手段と、

減算条件の成立に基づいて前記第 1 計数手段の前記所定数値情報を減算する減算手段と、
前記所定遊技状態における前記第 2 遊技回動作が行われる場合に実行され得る特定演出
と、

前記特定演出の実行中に行われる前記第 2 遊技回動作中において、特定遊技状態を発生
させ得る特定状態が成立した場合に、前記特定遊技状態に対応した計数を可能な第 2 計数
手段に特定数値情報を設定する特定数値情報設定手段と、を備え、

前記第 2 計数手段の前記特定数値情報は、更新条件の成立に基づいて更新され得るよう
構成され、

40

本遊技機は、

前記特定演出の実行中に行われる前記第 2 遊技回動作中において、前記特定状態が成立
した場合であっても、少なくとも前記第 1 計数手段に設定された前記所定数値情報が減算
されて所定値になった後所定期間が経過するまで、前記特定演出を継続して実行し得るよ
う構成され、

前記特定演出の実行中に行われる前記第 2 遊技回動作中において所定の前記特定状態が
成立した場合に前記第 2 計数手段に所定の前記特定数値情報を設定するが前記第 2 計数手
段に設定された前記所定の前記特定数値情報に対応した特定対応表示を実行せず、前記第
2 計数手段に前記所定の前記特定数値情報が設定された前記第 2 遊技回動作中において前

50

記更新条件が成立した場合に前記第 2 計数手段の前記所定の前記特定数値情報を更新するが更新された前記第 2 計数手段の前記特定数値情報に対応した前記特定対応表示を実行せず、前記特定演出が終了した場合にその時点の前記第 2 計数手段の前記特定数値情報に対応した前記特定対応表示を実行し得るよう構成され、

本遊技機は、

遊技球が流下可能な遊技領域に向けて遊技球を弾球する場合に、少なくとも前記遊技領域の第 1 方向又は前記第 1 方向とは異なる第 2 方向に遊技球を弾球可能に構成され、

前記特定演出が終了した場合に、前記第 2 計数手段に 0 を超える数値に対応した前記特定数値情報が設定されていない所定の初期遊技状態の場合は、前記第 1 方向に遊技球を弾球することが推奨され、

10

前記特定演出が終了した場合に、前記第 2 計数手段に 0 を超える数値に対応した前記特定数値情報が設定されている所定の前記特定遊技状態の場合は、前記第 1 方向に遊技球を弾球することが推奨され、

前記有利遊技状態の場合は、前記第 2 方向に遊技球を弾球することが推奨され、

前記所定の前記特定遊技状態において、前記第 1 遊技回動作の結果に対応して前記有利遊技状態が実行されることを示唆する所定示唆画像を表示し得るよう構成されたことを特徴とする遊技機。

20

30

40

50